

若手職員の活躍状況

長崎港湾・空港整備事務所を支える若手職員の活躍を紹介します。



土砂の浚渫を行っています。
モニターで浚渫箇所を確認しながら施工しています。

浚渫箇所はここですね！

今後の工事の予定は
どのような感じでしょうか。

工事監督を担当する現場を
実際に確認。受注者と工事の
進捗状況、今後の予定につい
て打ち合わせを行います。

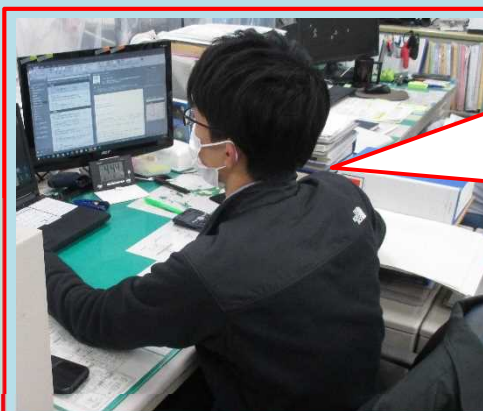


今後の予定として、浚渫に
よって発生した土砂を、土捨
て場に土運船で運搬します。



港湾工事の現場に
普段関わりのない職
員向けに、現場見学
会を開催。

現場見学会は、
資料作りから説明
まで若手技術職員
が軸になって行う
ため、スキルアッ
プにつながります。



現在は、予算関
係の業務を担当
しています。
日々学ぶことが
多く、やりがい
がある仕事です。

事務作業中の状況です。業務は、積算業務
や、資料作成、対外調整及び予算管理など多岐
に渡るため、他課とも連携しながら業務を遂行
します。



事務所HP全面リ
ニューアルにむけ、
プロジェクトチーム
を結成。よりよい
HPを作るべく、
様々な意見が飛び交
う、中身の濃い会議
となっています。